



水上 務 議員



カメムシ駆除に関する件

**質問** 水無の火葬場に発生していいるカメムシを専門家により駆除すべきでは

**答 市長** 根本的な発生抑制は困難なため職員ができる限り対応を今後も努めたい

**質問** 水無に所在する火葬場に多くのカメムシがいます。専門家によつて処理すべきと考へます

**答 (市長)** 北斗市火葬場周辺では、例年10月頃から1月初旬にかけてカメムシの発生が確認されています。

カメムシの駆除について、専門事業者に確認を行つたところ、カメムシは殺虫剤への耐性が強く、また、殺虫剤の臭いを忌避(きひ)しないので、直接体の表面に殺虫剤を接触させる必要があります。発生場所となる草地や樹木等を広範囲にわたり、すべて刈り取つてしまふ以外に、根本的な発生抑制が困難です。

火葬場建物内に侵入させないよう、職

員が殺虫剤の散布を行ふなど、できる限りの対応を行つております。利用される皆さまの御理解をいただけるよう、今後も努めてまいりたい。

土末行政に関する件

**質問** 総合体育館西側駐車場の工事目的は

**答 市長** 老朽化が進んでいたことや大型バス駐車枠の設置を目的とした改修

**質問** (1)旧上磯地区の道路にはラインがないところが多くあります。

冬が近づいていますが、道路のラインを引く考えについてお尋ねいたします。(2)総合体育館西側駐車場が工事されていますが、何の目的で工事されているのかお尋ねいたします。

**答 (市長)** (1)道路に引くラインは、安全で円滑な道路交通環境を確保するために設けられており、消えてしまつたラインに関しては、現地確認などにより、道路の利用状況など、総合的に判断した上で、再設置箇所を選定し、実施しています。(2)市は、運動公園リニューアル事業の一環として、市道公園線に面する西側駐車場の改修、増設工事を進めています。



総合体育館西側駐車場舗装工事のようす

なお、障害者用駐車枠を配置することにより、車椅子などで総合体育館まで移動がしやすくなることから、これまで以上にバリアフリー化につながるものと考えています。

また、大型バスで来場する利用者が増加傾向にあります。が、大型バス用駐車枠の設置が無かつたことから、これらの課題を解決するため改修工事を実施しています。

駐車場は、老朽化が進んでおり、路床沈下に伴い排水能力が低下し、大きな水溜まりができ、また、舗装部分に亀裂が生じていたこと、駐車場から総合体育館までの移動距離が長く、車椅子などの利用者に、ご不便をおかけしていましたこと、そして総合体育館から最も近い駐車場で利用頻度も多く、駐車台数が不足気味となっていたほか、スポーツ合宿や各種大会など、大型バスで来場する利用者が増えていました。

そこで、総合体育館西側駐車場の舗装工事を実施することにより、駐車場の整備が進み、利用者の利便性が向上するものと期待されています。

**人事行政に関する件**

**質問** 先般、市職員が懲戒処分を受けた経緯は

**答 市長** 事務処理の失念により未払いが発覚した

**質問** 先般、職員が処分されました。経緯についてお尋ねいたします。

**答 (市長)** 本年10月9日付けで行つた職員への処分の経緯は、支出事務1件36万6千520円について、事業者が業務完了後に請求書を提出していたにもかかわらず、事務処理及び進行管理に適切さを欠いた結果、処理を失念し、当該事業者からの指摘で未払いが発覚したものです。

市は、直ちにお詫びし、支払いを完了させるとともに、関係職員から事実関係の調査を行い、「分限処分及び懲戒処分審査委員会」を開催しています。

副市長以下8名の委員で構成された審査委員会で処分内容の検討を行い、市長に具申した結果、市民部の担当職員を懲戒処分である戒告、管理監督者2名について、懲戒処分以外の処分である訓告としています。

本件は、市政に対する市民の信用を著しく損なわせたものであり、再発防止を徹底してまいりたい。